

稻が^{きいろ}^{みの}黄色く実る秋には、コンバインで刈り取り、だっこくし、乾燥させます。そしてせい米にしてから農協（JA昭和）などに出荷します。昭和村の米は、そこから他の市や町に送り出されるのです。

昭和村は標高^{ひょうこう}の高い所にあるため、寒さに強く、取り入れの早くできる品種^{ひんしゅ}^{そら}を選んだりしています。主な品種^{おも}は初星^{はつぼし}、ひとめぼれ、たかねみのりなどがあります。

9月

- ・稻刈りやだっこくをする。
- ・もみを乾燥させる。
- ・せい米にして、出荷する。
- ・田のあとしまつをする。

10月



▲ビニールハウスを利用して



▲田植え後^{りよう}のようす



▲ヘリコプターによる消毒^{しょうどく}



▲稻刈り^{とうかり}のようす